

秋田公立美術大学空調換気設備等保守点検および
灯油地下タンク清掃点検業務委託仕様書

1 履行期間

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

2 履行場所

秋田公立美術大学（秋田市新屋大川町12番3号）

3 業務内容

(1) 空調換気設備等保守点検

ア 空調機器類の切替および保守点検

ポンプ類	10台	年2回（上期・下期）
エアハンドリングユニット	1台	年2回（上期・下期）
水冷式パッケージ	1台	年1回（上期）
冷却塔（冷温水発生機用）	2台	年2回（上期・下期）
冷却塔（水冷式パッケージ用）	1台	年2回（上期・下期）
ファンコイルユニット	133台	年1回（上期）
送風機	2台	年1回（上期）
排風機	42台	年1回（上期）
有圧扇	3台	年1回（上期）
天井扇	90台	年1回（上期）
ロスナイ	15台	年1回（上期）
外気加熱コイルユニット	1台	年1回（下期）

イ 冷温水発生機（矢崎総業製）の保守点検 1台 年4回
（上期2回・下期2回）

外観点検、動力系統確認、真空度確認、電気機能点検、安全保護装置点検、
制御動作関係確認、運転データ採取、冷却水系水カバー開放点検および冷却
水系チューブブラッシング洗浄

ウ 冷温水発生機（パナソニック製）の保守点検 1台 年2回（上期2回）
外観点検、動力系統確認、真空度確認、電気機能点検、安全保護装置点検、
制御動作関係確認、運転データ採取、冷却水系水カバー開放点検および冷却
水系チューブブラッシング洗浄

エ ペレットボイラー設備保守点検 1台 年2回（上期・下期）
外観点検、動力系統確認、燃焼室点検、バーナー廻り点検、安全保護装置点
検、制御動作関係確認、附属品外観点検、運転データ採取

オ 真空式温水機の保守点検 管理棟 1台 年1回(下期)
 炉内、バーナー、油配管、ダンパ関係、ブロアファン、計器類、冷・暖切替、
 フランジ弁操作盤関係、模擬動作テスト、絶縁測定、サーマル測定、連動要
 素インターロックサーモスタット、温度コントローラー、燃焼ガス測定

カ 附属図書館地中熱利用ヒートポンプの切替 1台 年2回(上期・下期)

キ 冷暖房計装機器保守点検

・ S A V I C 点検 年2回(上期・下期)

(ア) S A V I C 本体点検整備

(イ) D G P (制御盤) 点検

(ウ) S / S D 1 A 1 点検

・ 自動制御機器点検 年2回(上期・下期)

(ア) 油面計

(イ) モジユトロールモーター M 9 0 4 F

(ウ) モジユトロールモーター M Y 6 0 4 0 A

(エ) 室内形温度調整器 T 6 0 6 5 A

(オ) 挿入形温度調整器 T 6 7 5 A

(カ) 排煙濃度計 S 2 0 0 0

(キ) 白金測温抵抗体 T Y 7 7 0 0 B

(ク) 電子式指示調節計 S D C 2 0 0

(ケ) トランス A T 7 2 J 1

ク 上記(1)ア～キに係る緊急故障対応時、修理が発生する場合は別途精算する。
 なお、上期は厚生棟冷暖房計装器保守点検を除く。

(2) 実習棟空調機器保守管理

ア 空調機器(全熱交換器)台数および設置場所

棟	型 式	台数	設 置 場 所
A棟	L G H - 2 5 R S 3	1	モデル制作室
	L G H - 5 0 R S 3	2	建築デザイン室
	L G H - 1 0 0 R S 3	4	建築デザイン室 素描室(3台)
B棟	L G H - 2 5 R S 3	1	ガラス準備室
	L G H - 3 5 R S 3	3	ガラス準備室 金工準備室 彫金実習室2
	L G H - 5 0 R S 3	2	木工塗装室 金工着色室
	L G H - 6 5 R S 3	4	石膏造形室 彫金実習室1(2台) 金工仕上室

棟	型 式	台数	設 置 場 所
B棟	LGH-80RS3	2	鋳金実習室 金工機械室
C棟	LGH-25RS4	1	木工実習室 2
	LGH-35RS4	1	木工準備室

イ 空調機器（全熱交換器）点検内容

	作業・点検内容	集中点検
送風機	軸受けの点検	○
	電動機の絶縁測定	○
	送風機の汚れ点検	○
	吸込・吹出口汚れ点検（ダクト）	○
	ダンパーの動作確認	○
電気系統	リレーの点検	○
	ヒューズの劣化点検	○
	サーミスタの点検	○
	基盤の劣化点検	○
	制御回路の絶縁確認	○
	配線の劣化点検	○
その他	リモコンの動作確認	○
	異音・振動の確認	○
	フィルターの汚れ点検	○
	エレメントの汚れ点検	○
	ドレンパンの汚れ点検	○

ウ 空調機器（全熱交換器）点検実施要領および特記事項

- (ア) 作業・点検内容欄の作業を実施すること。
- (イ) 高所のため、ローリングタワー等が必要。
- (ウ) 点検月は別途協議する。

エ 空調機器（GHPエアコン）台数および設置場所

棟	型 式	台数	設 置 場 所
4号棟	YNZP224K1NCB	1	室外
	YZCP112MJ	1	マルチメディア室
	YZCP140MJ	1	子供アトリエ室
5号棟	YNZP450F1NW	1	屋外
	YZFVP450B	1	機械室（展示室系統）
	YNZP560F1NW	1	屋外
	YZAP71KC	2	収蔵庫

	YNAP56KC	1	収蔵庫
	YZFVP355B	1	機械室（展示室系統）
5・6号棟	YNZP355K1NCB	1	室外
	YZCP36MJ	2	和室
	YZCP45MJ	1	会議室
	YZFP71M	3	アートセンター事務室
7号棟	YNCP560K1NB	1	屋外
	YNCP355K1NCB	1	屋外
	GHPエアコン室内機	13	1・2階系統

オ 空調機器（GHPエアコン）点検実施要領および特記事項

- (ア) 点検月は冷房使用前とする。
- (イ) 室内機エアフィルター清掃は、年1回実施すること。
- (ウ) 5号棟定期部品（オイル・クーラント液等）の交換を行い
4号棟・5・6号棟・7号棟は別途とする。

カ 上記(2)ア～オに係る緊急故障対応時、修理が発生する場合は別途精算する。

(3) 灯油地下タンク清掃点検

ア 対象設備

- (ア) 灯油地下タンク（7,000リットル） 1基 （年1回）
- (イ) 灯油地下タンク（5,000リットル） 1基 （年1回）

イ 業務内容

- (ア) 消防法第14条の3の2に基づき、地下タンクおよび地下埋設配管の定期点検を行うこと。
- (イ) 定期点検実施後、点検結果を報告書により提出すること。
- (ウ) 地下タンク内部のスラッジ除去および清掃を行うこと。
- (エ) 実施時期については、別途協議する。

(4) 増築棟空調換気設備等保守管理

ア 空調機器の保守点検

GHPエアコン室外機	3台	年1回
天井カセット形室内機	12台	年1回
EHPエアコン室外機	8台	年1回
EHPエアコン室内機	8台	年1回
天井換気扇	17台	年1回
有圧換気扇	6台	年1回
排風機	2台	年1回
パイプファン	1台	年1回
ガスFF暖房機	6台	年1回

イ マンホールポンプユニットの保守点検

汚水槽	各1台	年1回
汚水ポンプ	各2台	年1回
フロートスイッチ	各1台	年1回
制御盤	各1台	年1回

ウ スクリューエアコンプレッサーの保守点検

スクリューエアコンプレッサー 2台 年1回

- (ア) ・彫刻実習棟 型式 SCD-150LD × 1台
 ・実習棟 型式 SG235AD-15 × 1台

(イ) 点検は年1回とし、点検月は別途協議する。

(ウ) 点検は、動作状況確認、定期部品部材の交換及び運転調整を行うこと。

エ 上記(4)ア～ウに係る緊急故障対応時、修理が発生する場合は別途精算する。

オ 空調機器（GHPエアコン）台数および設置場所

棟	型 式	台数	設 置 場 所
研究棟	YGCP560J-NB	2	1階室外機置場
	YZCP140MC	8	2階研究室
	YGCP450J-NB	1	1階屋外機置場
	YZCP112MC	3	3階研究室
	YZCP140MC	1	3階研究室
	LF-301B1	1	2階廊下（集中リモコン）
	LT301B1	1	2階廊下（タイマー）

カ 空調機器（GHPエアコン）点検実施要領および特記事項

- (ア) 点検月は冷房使用前とする。
 (イ) 室内機エアフィルターの清掃は、年1回実施すること。
 (ウ) 定期部品（オイル・クーラント液等）の交換は別途とする。
 (エ) 緊急対応時、修理が発生する場合は別途精算する。

キ 空調機器（空冷ヒートポンプ式パッケージエアコン）台数および設置場所

棟	型 式	台数	設 置 場 所
サークル棟	PLZ-ERP80BD (室外機・室内機共)	1	学生共用室1
	PCZ-ERP112KD (室外機・室内機共)	2	作品保管庫
	PLZ-ERP160BD (室外機・室内機共)	3	学生共用室2
創作工 房棟	PKZ-ERP112KD (室外機・屋内機共)	2	演習室

ク 空調機器（空冷ヒートポンプ式パッケージエアコン）点検実施要領および特記事項

- (ア) 点検月は冷房使用前とする。
- (イ) 室内機エアフィルターの清掃は、年1回実施すること。
- (ウ) 緊急対応時、修理が発生する場合は別途精算する。

ケ 換気設備台数および設置場所

棟	型 式	台数	設 置 場 所
研究棟	V P - 1 8 Z C 9	1 2	研究室
彫刻棟	E F - 2 5 A S X B 3	4	石彫・造形・木彫室
	E G - 4 0 C S X B 3	1	コンプレッサー室
	V - 0 8 P Q F F 3	1	木彫準備室
サークル棟	E F - 2 5 A S X B 3	1	作品保管庫
	B F S - 6 5 S U C	1	男子・多目的トイレ
	V D - 2 3 Z B 9	1	女子トイレ
	V D - 2 3 Z X 9 - C	1	学生共用室 1
	V D - 2 3 Z X 9 - C	3	学生共用室 2
	V - 6 0 4 K C Q 6	1	給湯室
創作工房棟	J F V - 2 0 0 S 3	1	演習室 1

コ 換気設備点検実施要領および特記事項

- (ア) 年1回（上期に）維持点検を実施すること。（点検月は別途協議する）
- (イ) 一部機器は高所のため、ローリングタワー等が必要になる。
- (ウ) 緊急対応時、修理が発生する場合は別途精算する。

サ ガスFF暖房設備台数および設置場所

棟	型 式	台数	設 置 場 所
創作工房棟	R H F - 1 0 0 4 F T 3	2	演習室 1
	R H F - 1 0 0 4 F T 3	2	演習室 2
	R H F - 1 0 0 4 F T 3	1	資材室
	R H F - 1 0 0 4 F T 3	1	準備室
サークル棟	R H F - 1 0 0 4 F Ⅲ - 2	1	学生共用室 1
	R H F - 1 0 0 4 F Ⅲ - 2	6	学生共用室 2

シ ガスFF暖房機点検実施要領および特記事項

- (ア) 点検月は年1回シーズンオン時とする。
- (イ) 点検項目
 - ・設置状態（給排気筒接続、ガス接続）
 - ・燃焼室周辺

- ・ガス通路
- ・電気特性
- ・操作性
- ・安全装置

- (ウ) 分解掃除、故障修理および交換部品等は別途とする。
 (エ) 緊急対応時、修理等が発生する場合は別途精算とする。

ス マンホールポンプユニット設備台数および設置場所

棟	型 式	台数	設 置 場 所
研究棟	T A Z S 2 - 1 0 0 D 5 0	1	研究棟屋外（汚物漕）
	W U 0 3 - 5 0 5 - 0.4 T	2	汚物漕内（汚水ポンプ）
	E H F 5 - 4 S 形	1	汚物漕内（フロートスイッチ）
	E C D 2 - P - 0 1 N	1	準備室（制御盤）

セ マンホールポンプユニット点検実施要領および特記事項

- (ア) 点検は講義棟、実習棟、研究棟各箇所年1回ずつ実施すること。
 (イ) 点検等で漕内に人が入る場合は、酸欠に注意し十分換気すること。
 （漕内での作業は、酸素欠乏危険作業主任者に限る）
 (ウ) 緊急対応時、修理等が発生する場合は別途精算とする。
 (エ) 点検確認項目は下記のとおり

点検確認事項	判 断 基 準
マンホール	亀裂等の損傷がないこと
漕内の配管	亀裂等の損傷がないこと 接続部の漏れがないこと
チャッキ弁	異常振動、異音がないこと
ケーブル、フロート	異物のからみ付きのないこと
漕本体	亀裂などの損傷がないこと 堆積物がないこと
着脱装置	ポンプが正常に着脱されていること
ポンプ本体	異音、電圧、電流および絶縁抵抗値に異常がないこと

(5) 大学院棟空調換気設備等保守管理

ア 空調機器の維持点検

GHPエアコン室外機	6台	年1回
GHPエアコン室内機	36台	年1回
全熱交換機	20台	年1回
排風機	6台	年1回
天井換気扇	4台	年1回

イ 空調機器（GHPエアコン）台数および設置場所

棟	型 式	台数	設 置 場 所
大学院棟	Y N Z P 3 5 5 K 1 N C B	5	1～3階各屋外階段
	Y N Z P 4 5 0 K 1 N C B	1	3階屋外階段
	Y Z C P 4 5 M C	18	1～3階各教室
	Y Z C P 9 0 M C	2	1～3階各教室
	Y Z W P 5 6 B A	6	1～3階各教室
	Y Z W P 7 1 B A	8	1～3階各教室
	Y Z W P 8 0 B A	2	1～3階各教室

ウ 空調機器（GHPエアコン）点検実施要領および特記事項

- (ア) 点検月は冷房使用前とする。
- (イ) 室内機エアフィルターの清掃は、年1回実施すること。
- (ウ) 3階西系統定期部品（オイル・クーラント液等）の交換を行い、1階東・西・2階東・西・3階東系統は別途とする。
- (エ) 緊急対応時、修理が発生する場合は別途精算する。

エ 空調機器（全熱交換機）台数および設置場所

棟	型 式	台数	設 置 場 所
大学院棟	L G H - N 1 5 C S	12	1～3階各教室
	L G H - N 3 5 C S	4	1～3階各教室
	L G H - N 5 0 C S	4	1～3階各教室

オ 空調機器（全熱交換機）点検内容

- (ア) 異音・振動の確認
- (イ) フィルターの汚れ清掃点検
- (ウ) エレメントの汚れ点検
- (エ) ドレンパンの汚れ点検

カ 空調機器（全熱交換機）点検実施要領および特記事項

- (ア) 作業・点検内容欄の作業を実施すること。
- (イ) 高所のため、ローリングタワー等が必要。
- (ウ) 点検月は別途協議する。

キ 換気扇および排風機の維持点検

排風機	6台	年1回
天井換気扇	4台	年1回